

知的障がい・発達障がいのある方

家族など普段から慣れ親しんでいる人に必要な支援を尋ね、サポートすることが大切です。避難誘導時は誰かが付き添い、一人にしないようにしましょう。

- 避難誘導するときは、まず動揺している気持ちを落ち着かせ、ゆっくりとわかりやすく避難が必要なことを説明しましょう。
- 障がいが見えからわかりにくく、対人関係やコミュニケーションが苦手な方もおられますので、意思が通じない場合でも大きな声を出したりせず、丁寧な対応をしましょう。
- 発達障がいのある方には、会話だけでなく、絵カード（コミュニケーションボード）など視覚的な工夫をすることも効果的です。声をかける時は、「短く、ゆっくり、具体的に、否定をしない」を心がけましょう。
- 急に体に触ると、驚いてパニックを起こす場合があります。家族など普段からその方の行動をよく知っている方に尋ねて支援しましょう。
- ケガや痛みを伝えられない方、痛みを感じにくい方もいます。ケガをしていないかどうか、よく確認しましょう。
- 本人の行動の特徴や癖、日頃服用している薬、連絡先などを記載したメモ（サポートブックやヘルプカード）を携帯するようアドバイスしましょう。



精神障がいのある方

家族など普段から慣れ親しんでいる人に必要な支援を尋ね、サポートすることが大切です。避難誘導時は誰かが付き添い、一人にしないようにしましょう。

- ストレスに弱く、疲れやすく、対人関係やコミュニケーションが苦手な人がいます。外見からはわかりにくく、障がいについて理解されずに孤立している人もいます。精神障がいに対する社会の無理解から、病気のことを他人に知られたくないと思っている人も多くいます。
- 災害発生時には、精神的動揺が激しくなる場合があります。多くは、自分で判断し、行動することができますが、危険なことがわかっているのに、その場を離れられなかったり、考えていることに言動が伴わないことがあります。
- 薬の服用の継続が欠かせず、薬の作用・副作用のため動作が緩慢になる場合などがあり、夜間など服薬して就寝していると、災害が起きたことにも気付かない場合もあります。
- 説明ははっきりとわかりやすく、繰り返し伝えます。そのときに必要なことを一つに絞り、具体的に伝えましょう。手順の説明は一度にせず、段階的に伝えるようにしましょう。
- 非常持出品の中に、服用している薬、かかりつけ医療機関や薬の名前メモ（おくすり手帳）を入れておくようアドバイスしましょう。



乳幼児・妊産婦のいる世帯

どのような支援が必要か尋ね、手荷物を持ってあげたり、焦らず転ばないように声をかけましょう。

- 歩ける子どもでも、できるだけ抱いて避難するようにしましょう。子どもには靴を履かせておきましょう。抱きかかえる時は、子どもと向かい合わせになった状態で、子どもの頭を大人の体で覆うようにしましょう。
- 一番大切なことは、子どもとはぐれないようにすることです。
- 妊産婦は、体調の急変や胎児の様子を心配し精神的に不安定になる場合があります。相手の身になってやさしく声をかけましょう。
- 非常持出品の中に紙おむつ、ウェットティッシュ、ほ乳瓶、粉ミルク、ミネラルウォーター、レトルトの離乳食、ストロー付きコップ、幼児の機嫌をとるもの（絵本、ぬいぐるみ）、おんぶひも、母子健康手帳などを加えておくようアドバイスしましょう。



外国の方 Foreign people

災害情報や避難場所などを、簡単な日本語や身振りにより適切に伝えましょう。可能であれば、その方が理解できる言葉で伝えましょう。理解が難しいようであれば、避難場所まで一緒に連れて行ってあげましょう。

- 日本語での情報が十分理解できない場合は、緊急の情報が伝わりにくく、災害時の対応が遅れてしまうことがあります。
- 日本の自然災害に関する知識が不足している場合は、災害が起こっていることに気付いていないこともあります。日本で発生する災害の知識と防災情報を正確に伝えることが必要です。地震にあった経験のない方や、小中学校が避難所であることを知らない方もいます。
- 情報がきちんと伝われば、自力で避難することができます。また、何をすればいいかの確かな指示があれば、支援者になることも可能です。



熊本市国際交流振興事業団では、日本語、中国語、英語による災害・生活に役立つ携帯対応の情報eメールマガジンを配信しています。外国の方が登録しておくと、熊本で大きな地震や風水害等の災害が起きた時に、災害情報、避難情報などが配信されます。

Kumamoto International Foundation (KIF) provides information about disaster prevention and evacuation when it happens, for everyone's safety in Japanese, Chinese, and English. If you wish to subscribe, send a blank email by clicking the links below, please send an email directly.

あんしん・あんぜん災害・生活情報eメールマガジン

検索

メルマガ： https://secure.kumamoto-net.ne.jp/kif/mm/asp/mb_index.asp